

地域の絆、家族の絆で詐欺を撃退



市では、高齢者をはじめ、地域の皆さんを特殊詐欺の被害などから守るため、消費生活講演会で消費者被害をテーマに取り上げたり、老人クラブの集まりで特殊詐欺や悪質商法対策の話を見せていただいているほか、各地域でも防犯指導員の皆さんなどを中心に啓発活動を行っています。

高齢者は、「お金」「健康」「孤独」の3つの不安を持っているといわれており、悪質業者は親切にして信用させ、言葉巧みにそれらの不安をあり、高齢者の財産を狙っています。また、高齢者は、悪質業者の知識や情報に乏しく、被害に遭ったことさえ気付かないこともあり、被害に遭ったことに気付いても、だまされ

た自分が悪いと諦めたり、誰にも知られたくないという思いから相談しない方も多いようです。

詐欺や悪質商法の被害に遭わないためには、高齢者はもちろん、家族や周りの人たちも必要な情報を集め、知識をつけることが大切です。そして、生活のなかで、接する高齢者をさりげなく見守り、異変などに気付いたら市役所や警察などにつながる地域ぐるみの防犯活動が詐欺を撃退するためには必要です。「お金を渡す」「お金を振り込む」「契約する」などといったとき、少しでも不安に思ったり、困ったことがあるのなら、行動に移す前に、家族や信頼できる知人、または市役所や警察に相談してください。



1. 平成27年の消費生活講演会は、間山温泉公園ぼんぼこの湯において悪質商法に詳しいジャーナリスト・ルポライターの多田文明さんを講師に招き、「悪徳商法にだまされないために」という演題で講演をいただきました。詐欺や悪質商法の現場へ体を張って潜入した多田さんの具体的で臨場感のある話に、会場の皆さんは時折うなずきながら真剣に耳を傾けていました／2. 帯の瀬ハイツでは老人クラブを対象に消費者被害防止塾を定期的に開催しています／3. 研修会で特殊詐欺の手口や対処法について知識を深める防犯指導員の皆さん

特殊詐欺・悪質商法に関する相談窓口

～ひとりで悩まず、まずは相談してください～



消費者ホットライン

☎ 188

※午前10時～午後4時
(年末年始を除く)

警察相談専用窓口

☎ #9110

※24時間体制で受け付け

中野警察署

☎ (26)0110

※24時間体制で受け付け

長野県北信消費生活センター

☎ 026(223)6777

※午前8時30分～午後5時
(土・日・祝日および年末年始を除く)

市役所市民課生活交通安全係

☎ (22)2111 (内線238)

※午前8時30分～午後5時15分
(土・日・祝日および年末年始を除く)

特殊詐欺にだまされないための心得4箇条

電話機対策をしましょう

留守番電話設定、家族などの電話番号登録、非通知電話拒否設定などを確実にして、特殊詐欺の電話に出ないようにすることが一番大切です。

愛(合)言葉を決めましょう

親子にしか分からない愛(合)言葉を決めて、『ニセモノの息子』を撃退しましょう。親子間で、お互いの呼び方を決めておくのもいいでしょう。

こまめに連絡を取り合しましょう

普段、なかなか連絡を取り合っていないご家族の方とも、ぜひ連絡を取り合って、特殊詐欺はひとごとではない事を伝えましょう。

特殊詐欺被害防止のため、皆さん、ぜひ実践してください。

普段から特殊詐欺の話しましょう

一緒に暮らしている、すぐ近くに住んでいるといっても、油断は禁物です。普段の会話の中で、特殊詐欺の話題に触れ、危機意識を高めましょう。



市民課生活交通安全係
小林主任主事

キラリ☆ 中野のチカラ

酒井 信之^{さん} 【新井】



▲活動用のつなぎにはさまざまな刺しゅうが施されている

防犯について考えてもらおう
きっかけを作りたい

警察官として40年働いた後、防犯ボランティアとして活動を続けている酒井信之さん。その活動が評価され、10月には関東防犯協会連絡協議会から特別功労者の表彰を受賞されました。今回は、地域に根差した防犯ボランティアとして活動する酒井信之さんにお話を伺いました。

○防犯ボランティアとして活動することになったきっかけ

県警で働いていたことから、定年退職を迎えてからも地域の集まりなどに呼ばれる機会が多くあり、そのたびに防犯全般について話をしていました。気が付くと同じようにさまざまな場所で話をするようになり、自然と防犯ボランティアとして活動するようになっていきました。

新井区の老人会で旅行に行く際にもオレオレ詐欺や護身術の話をしており、「防犯の意識につながる」と皆さんに言っていただけなので、とてもやりがいを感じています。

○活動内容について

防犯の啓発活動に参加しているほか、地域の集まりに呼ばれた際には、交通事故やオレオレ詐欺など、その時代に合った防犯の話をさせていた



▲背中には酒井さんのイラストが

だいています。小学生から高齢者までさまざまな方に話を聞いていただく機会がありますが、私が直接経験した話や冗談を交え、皆さんに楽しみながら防犯に興味を持っていただけることを心掛けています。

また、中野警察署の女性警察官の方が、私のイラストを作成し、「さかいさんのアドバイス」といったスツーカーや、専用のつなぎも作っていただきました。活動の際には、いつもこのつなぎを着ているので、自身の行動が防犯の広報にもつながり、とてもありがたく感じています。

○市民の皆さんへ

防犯ボランティアとして地域を回る中で、「息子と名乗る人から電話があった」など、詐欺被害に遭いそうになった話を聞くこともあります。ひとごとと考えることなく、自分の身にも起こり得ることだと考え、行動していただきたいです。

また、万引きや交通事故などの話もしているのですが、私の活動を通して、一人でも被害に遭う方が減るとともに、加害者側に回る人もなくなると嬉しいです。これからも防犯ボランティアとして活動を続けていくので、私を見つけたらぜひ声を掛けていただければと思います。

中野市合併10周年記念

広報クイズ

10
中野市合併10周年

■今月のプレゼント

「中野市産りんご(ふじ)」…2人

問題

平成26年の全国の特珠詐欺被害総額は？

「約●●●億円」

クイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、世帯主名を記入の上、今月の広報で参考になった記事、今後知りたい情報などはがきに書いて、次の宛先までご応募ください。

締め切り 12月25日(金)必着

※当選はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

先月号の答え 認知症サポーターの目印となるプレスレットの名前は？
答え・・・「オレンジリング」

383-8614

(住所記載不要)

中野市庶務課
秘書広報係 行

住所・氏名・年齢・
電話番号・世帯主